

e + i M e c 講習会【橋梁診断】の受講
及び橋梁診断技術者認定試験の手引き

2022年度版

独立行政法人国立高等専門学校機構

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター

1. 本講習会の目的

本講習会は、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務及び診断業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する技術者を養成することを目的としています。

本講習会は、橋梁診断技術者認定講座であり、全課程を修了した方は、橋梁診断技術者認定試験を受験することができます。橋梁診断技術者とは、独立行政法人国立高等専門学校機構が認定する技術資格です。

2. 2022年度開催予定

(1) 開催日程

開催回	講習会日	eラーニング(開始日)
第1回	2023年1月28日～29日	2023年1月6日

(2) 実施場所（講習会）

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター

(3) カリキュラム

別添1（e + i M e c 講習会【橋梁診断】カリキュラム）のとおり実施します。

なお、この講座では事前学修として事前課題とeラーニングがあり、事前課題とeラーニング修了証の提出が無いと講習会を受講できません。

eラーニング修了証は、指定のeラーニングコースの全講座を受講してチェックテストを全問正解した者に対して発行されます。

3. 受講者の募集

(1) 募集人数

各回10名 ※受講者の選定は申込み先着順とします。

(2) 受講条件（対象者）

次の①～②の全てに該当することとします。

- ① 『橋梁点検技術者』として認定を受けていること
- ② 橋梁の整備・維持管理に関する業務実績が3年以上あること

(3) 募集期限

原則、各開催回のeラーニング開始前日とします。

(4) 申込方法

i M e c ホームページ (<https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/>) の講習会の予約からお申込みください。講習会の予約から受講までの流れについては、別添2を参照してください。

(5) 受講料

受講者1名につき55,000円(税込)

※支払い方法等は受講申込受付後にご案内します。

※キャンセルに伴う受講料の返金はできません。

4. 橋梁診断技術者認定試験

(1) 受験資格

e + i M e c 講習会【橋梁診断】の全課程を修了した受講者は、橋梁診断技術者認定試験を受験することができます。

(2) 試験で確認する知識及び技能

試験では次の知識及び技能について確認します。

- ・アセットマネジメント、橋梁工学、技術基準、及び、道路構造物の損傷に対する補修・補強工法に関する知識を有すること。
- ・一般的な橋梁形式以外の道路橋も含め、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務及び診断業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有すること。
- ・道路橋の健全性の診断に基づき適切な措置を講ずるために必要な知識及び技能を有すること。

(3) 実施方法

試験は、選択式問題、記述式問題、及び、演習レポートとします。

- ・選択式問題は、i P a d（貸出）を用いて解答していただきます。出題数は25問、制限時間は30分です。
- ・記述式問題は、筆記により解答していただきます。出題数は1問、制限時間は60分です。
- ・演習レポートは講習会中に作成・提出していただきます。問題数は2問です。

(4) 実施日及び実施場所

選択式問題と記述式問題による試験の実施日は、講習会の最終日とします。

実施場所は、舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターとします。

(5) 合格基準

橋梁メンテナンス技術レベル認定基準4. 資格認定試験の合格基準(3) 橋梁診断技術者認定試験合格基準のとおりです。

(6) 試験結果の通知(合格発表)

試験結果は、厳正に採点し合否判定を行った後、受験者に通知します。通知は、2023年3月中旬頃を予定しています。

なお、合格者名簿は、舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターにおいて閲覧することができます。

(7) 登録申請上の留意点

試験に合格し、橋梁診断技術者の登録申請を行う際は、必修の専門特修講座(【橋梁長寿命化対策】、【構造物の詳細調査】、【施工技術と施工管理】、【建設ICT】)の全てについて修了証を授与されていることが必要です。必修の専門特修講座を全て修了していないと試験に合格しても登録申請できませんのでご留意ください。

<講習会についてのお問い合わせ先>

舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター
住所：〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋 234
電話：0773-62-8877 (直通)
e メールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

<技術資格についてのお問い合わせ先>

舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター
技術資格運営事務局
住所：〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋 234
電話：0773-62-8877 (直通)
e メールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

e-learning
講座名

i Mec 講習会【橋梁診断】					
限	時間	(分)	講座名	内容	日
-	9:30-10:00	(30)	講習会ガイダンス	オリエンテーション	1日目
1	10:00-10:20	(20)	橋梁メンテナンスの法体系	法令・定期点検の位置づけ	
2	10:30-11:20	(50)	実践・橋梁工学	eラーニングの補足説明	
3	11:30-12:20	(50)	技術基準の変遷	eラーニングの補足説明	
4	13:20-13:50	(30)	橋梁診断演習・ガイダンス	事前課題解説／資料配布／橋梁諸元・損傷図の説明／まとめ方の説明	
5	14:00-15:00	(60)	橋梁診断演習【鋼橋】・個人ワーク	健全度診断・措置方針の策定／レポート	
6	15:10-16:20	(70)	橋梁診断演習【鋼橋】・討論	グループ討論・発表(40分)／個人レポートの修正(30分)	
7	16:30-17:20	(50)	補修・補強設計	eラーニングの補足説明	2日目
8	9:00-9:10	(10)	橋梁診断演習・2日目ガイダンス	資料配布／橋梁諸元・損傷図の説明	
9	9:10-10:10	(60)	橋梁診断演習【コンクリート橋】・個人ワーク	健全度診断・措置方針の策定／レポート	
10	10:20-11:30	(70)	橋梁診断演習【コンクリート橋】・討論	グループ討論・発表(40分)／個人レポートの修正(30分)	
11	12:30-13:10	(40)	アセットマネジメント	eラーニングの補足説明	
12	13:20-14:40	(80)	措置とマネジメントの演習	グループ討論・発表	
13	14:40-14:50	(10)	まとめ	質疑応答	
14	15:00-16:40	(100)	学修到達度確認試験	記述式問題800字 解答時間60分 選択式問題 20問 解答時間30分	
-	16:40-17:00	(20)	修了式	アンケート、修了証の交付	

実践・橋梁工学
技術基準の変遷

健全度判定
補修・補強設計

アセットマネジメント

《凡例》
e-learning講座単位
座学(講義)
体験型学修

e + i Mec 講習会の予約から受講までの流れ

講習会を予約

i Mec ホームページ

講習会の予約の予約フォームから、受講したい講習会を選択し、予約してください。

予約受付

メール

予約後1営業日中に、予約受付について、**登録メールアドレス宛（個人申込みの場合）**に、社会基盤メンテナンステナンス教育センター（imec@maizuru-ct.ac.jp）から、メールでご連絡します。**団体申込みの場合は代表の方宛**にご連絡します。

受講料の支払い

メール

講習会開始日の約1か月前に、受講料の支払いについて、**登録メールアドレス宛（個人申込みの場合）**に、社会基盤メンテナンステナンス教育センター（imec@maizuru-ct.ac.jp）から**メールでご連絡**します。**団体申込みの場合は代表の方宛**にご連絡します。

※講習会の申込みが最小開催人数に達してからのご案内となるため、予約からご案内までに時間がかかる場合があります。

※受講料の支払い手続きは、eラーニング開始前を目途に完了してください。

受講案内の送付

メール

講習会開始日の3～4週間前※1に、**登録メールアドレス宛**に、eラーニング（ログインID）及び講習会（持ちもの等）の受講に必要な事項を、社会基盤メンテナンステナンス教育センター（imec@maizuru-ct.ac.jp）から**メールでご連絡**します。※1講習会によって異なります。

eラーニング（事前学修）を受講

講習会開始日の2～3週間前※2から受講いただけます。
講習会開始までに、**すべての講座を受講・修了**してください。
※2講習会によって異なります。

講習会を受講

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンステナンス教育センター（imec）及び舞鶴市内橋梁現場において、講義及び実習を行います。